

CSR 報告書 2014

Corporate Social Responsibility Report 2014



すべてはお客様に

安心で快適な環境を

提供するために。



Earth Support Corporation.

アースサポート株式会社

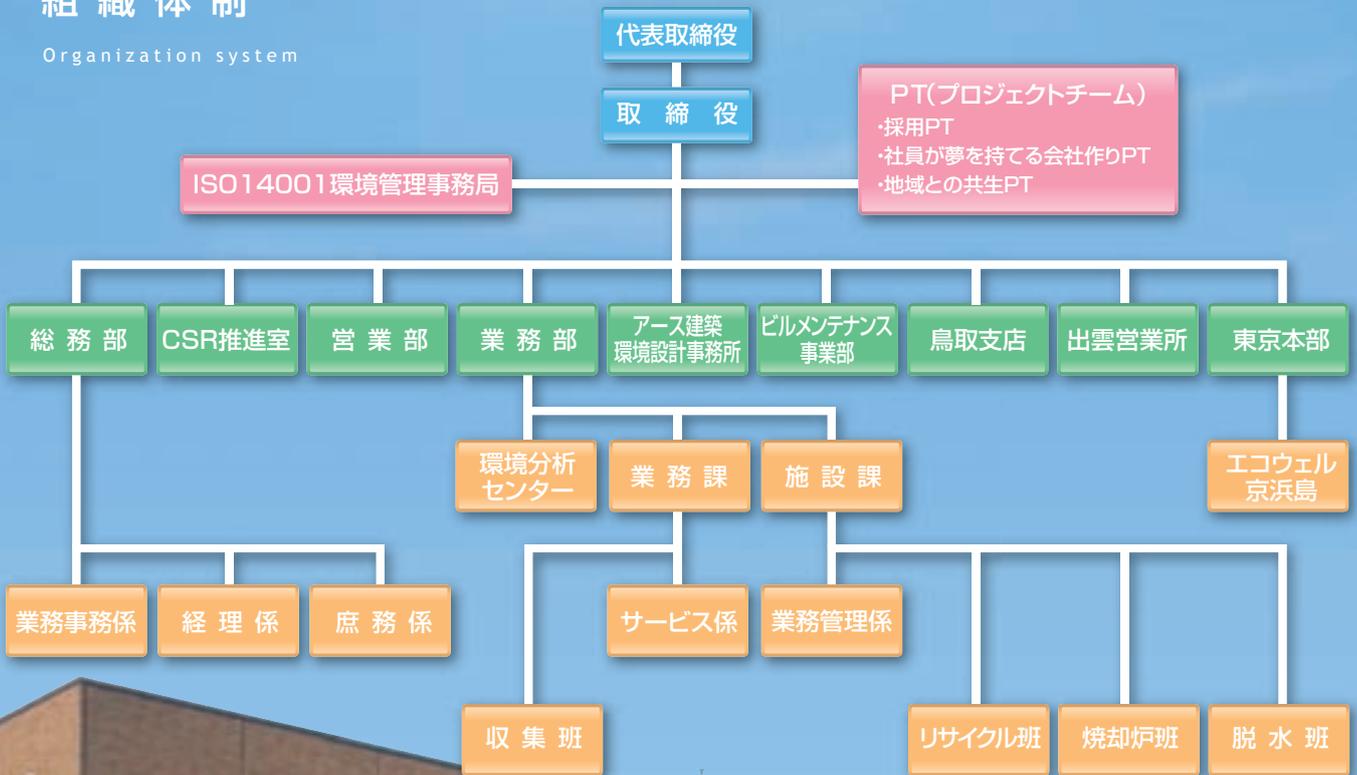
会社概要

Company profile

名称	アースサポート株式会社
所在地	島根県松江市八幡町882番地2
代表者	代表取締役 尾崎俊也
設立	昭和38年2月4日
資本金	5,000万円

組織体制

Organization system



CSR報告書 2014

Corporate Social Responsibility Report 2014



会社概要	1
組織体制	1
アースサポートのあゆみ	3
トップメッセージ	5
ハイライト	6
環境とのかかわり	8
地域とのかかわり	13
社会とのかかわり	18
お客様とのかかわり	20
社員とのつながり	22
アースファームだより	25
アンケート	26
編集後記	28



アースサポートのあゆみ

山陰ビル管理(株) 設立 (鳥取県米子市)

2月

11月

(有)山陰清掃社 設立 (鳥根県松江市)

7月

東亜グループの一員となる

4月

(有)山陰清掃社から「アース環境(株)」に社名変更

9月

産業廃棄物焼却・サーマルリサイクルプラント竣工

7月

産業廃棄物選別・リサイクルプラント竣工

8月

竹矢地区自治協会8団体様と「環境に関する協定」を締結

3月

島根県内の産業廃棄物処理業界で初めてISO14001を認証取得

10月

松江市竹矢地区自治会協会様と共同で廃食油リサイクル事業スタート



1999.9 焼却炉



2000.7 選別プラント



2001.10 廃食油リサイクル事業

10月

山陰ビル管理(株)と、アース環境(株)が合併し アースサポート(株)へ社名変更

10月

アースサポート(株)鳥取支店開設

9月

アース建築・環境設計事務所設立・事業スタート



2005.9 RPFプラント



2005.9 風力選別プラント

2003

2004

1975

1984

1994

1999

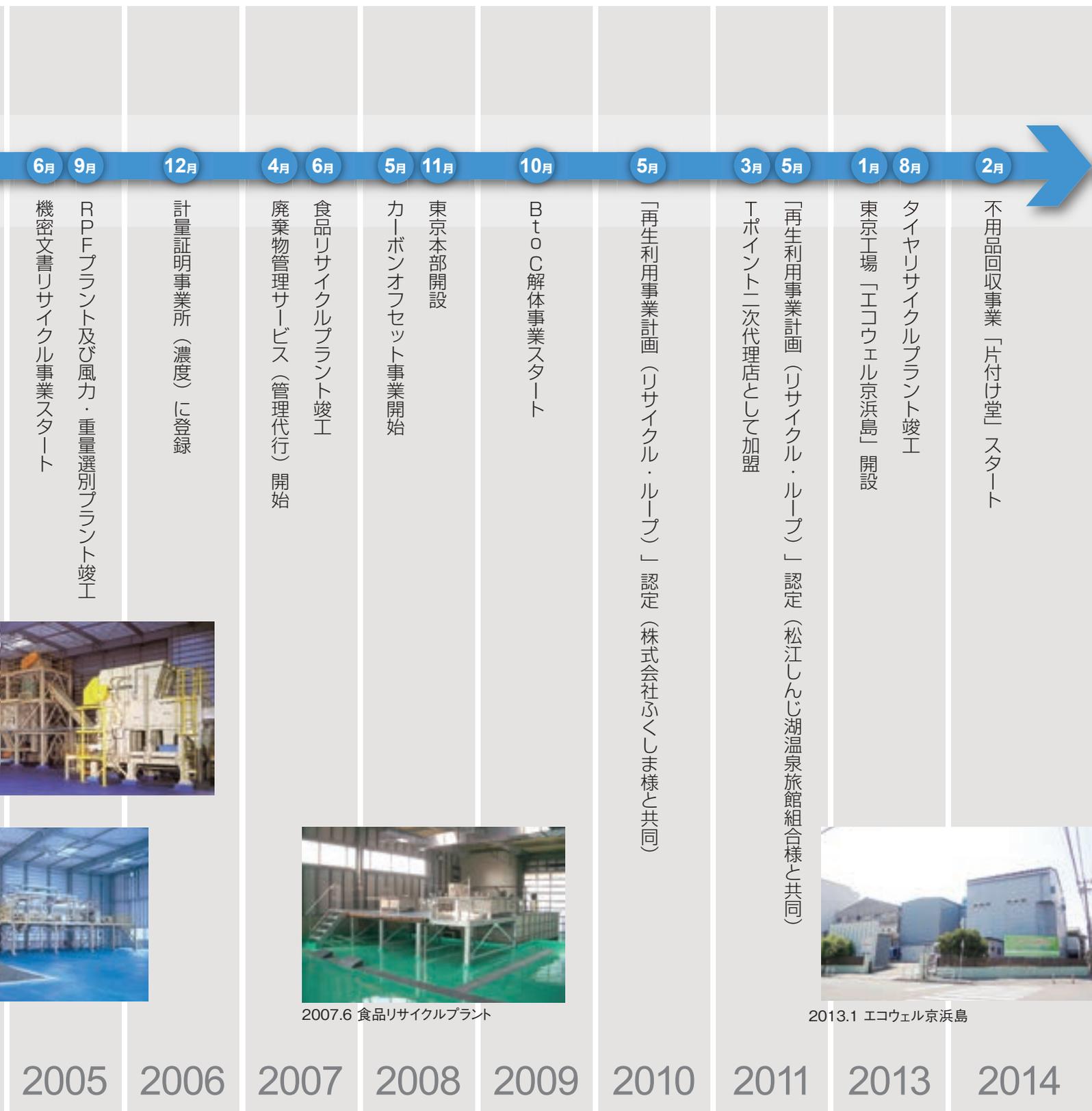
2000

2001

2002



アースサポート株式会社は、ビル管理・清掃を事業としていた山陰ビル管理株式会社と廃棄物処理を事業としていたアース環境株式会社が合併し、生活空間そのものの環境保全、という新たなカテゴリーへと進出しました。わたしたちは、すべてのお客様に安心と快適な環境を提供するために、環境に関するあらゆる問題を解決する「トータルソリューション」を提案するリーディングカンパニーとして挑戦し続けます。



2007.6 食品リサイクルプラント



2013.1 エコウェル京浜島



トップメッセージ

廃棄物処理を通じて地球環境保全に貢献するとともに、
「良き企業市民」として様々な地域貢献活動に積極的に参加し、
CSRに真摯に取り組む会社や社員を作る。

平素は弊社業務につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社の社会・環境・雇用等について様々な取り組みをまとめた『CSR報告書2014』を発行させていただくにあたり、関係各位に多大なるご協力を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

2011年3月11日に発生した未曾有の大災害である東日本大震災から既に3年以上が経過しています。震災がれきの処理については、平成26年3月をもって岩手県、宮城県ではほぼ完了し、メディアで震災について取り上げられる機会も少なくなっていると感じます。しかし、福島県においてはがれきの撤去はまったく進んでいない状態であり、また被災各県において未だに仮設住宅での避難生活を強いられている方々が多くおられる等、震災の復旧・復興はまだ進んでいないと言わざるを得ないのではないのでしょうか。弊社も、2011年から約1年にわたって岩手県釜石市の災害廃棄物の調査事業に参加し、またその後も宮城県石巻市の震災がれき処理現場で実際に処理作業に従事して参りました。同じ日本人として、微力ながらも東北のために何かお手伝いができないかと考えて活動を続けて参りましたが、今後も引き続き当社として何かできるかを考えていきたいと思っております。

また、最近では地球温暖化が原因と思われる異常気象等により、今まであれば考えられないような災害が日本各地で頻繁に起こっています。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、各地で一刻も早い復興がなされることを祈念いたします。災害のニュースをテレビで見るたびに、改めて地域において廃棄物処理会社は生活インフラの一部だという意識を強くしています。うすたかく積み上げられた震災がれきを迅速に処理することは地域の復旧の第一歩になることであり、私たち廃棄物処理会社は地域の安全・安心の一翼を担う責任を全うしなければならぬと感じています。

弊社は昭和38年に設立した旧山陰ビル管理株式会社と、昭和50年に設立した旧有限会社山陰清掃社が、平成

15年に合併して誕生した会社です。合併により、ビル総合管理のノウハウと廃棄物処理・リサイクルの技術を融合させ、“都市空間のトータルサポート”というコンセプトのもと更なる地球環境保全の推進のために尽力いたしております。平成16年には自社内に「アース建築・環境設計事務所」を設立し、ビルメンテナンスや廃棄物の適正処理だけでなく、設計段階から環境へ配慮した建物を建設するという一歩を踏み出しました。また平成19年には環境計量事業所登録を行い、社内外の廃棄物を計量する「環境センター」を立ち上げました。平成19年にスタートした食品リサイクル事業では、平成22年に中国地方で初めてリサイクルループ認定を受ける等、お客さまと力を合わせて共同でリサイクル事業を構築するという活動を始めました。そして、平成25年からは地域においてお年寄りの方々の困りごとに対応するために『ごみのコンビニ片付け堂』という新サービスを開始し、ご家庭でお困りの粗大ごみの回収やハウスクリーニング事業に乗り出しました。このように、弊社は創業以来「すべてはおお客様の廃棄物に関するすべての“困った”を解決し、安心で快適な環境を提供するために」という経営理念のもと、常にお客様のニーズに沿ったサービスを展開しています。

このような思いを一冊にまとめたものが『CSR報告書2014』です。私たちは、私たちの仕事そのものが環境に大きな影響を与え得ることを自覚し、そして私たちの積極的な活動が社会に対し少しでもプラスの影響を与え得るということも十分に理解し、お客さま、社員、そして地域の方々に喜んでいただける会社作りをしていかなければならないと考えています。その思いを、お客さまや社員、地域の皆さまと交わした『約束』と考え、これからも誠心誠意努めて参ります。

今後とも皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 尾崎 俊也



ハイライト

Highlight



片付け堂

ごみのコンビニ「片付け堂」として、ご家庭にある粗大ごみ等の不用品回収、家屋の解体、清掃、遺品整理などのお手伝いをさせていただいております。収集する車両は、軽トラ、2tコンテナ車、4tコンテ

ナ車の3種類があり、コンテナ車は10台以上の車両を保有しております。軽トラ1台分の少量のごみから、一軒家に入っている多量の粗大ごみ収集まで、臨機応変に作業をさせていただく事が可能です。

「片付け堂」の5つのサービス

1. 明確な価格体系

片付け堂では、各種パックのように価格をできるだけわかりやすくお伝えするよう努めています。また、できるだけ下見をして正確なお見積もりをさせていただくようにしています。

2. サービスの向上に努めます

片付け堂では、サービスレベルの向上のために一度ご利用頂いたお客様のご協力のもと、作業終了後にアンケートを実施させていただいております。

3. 可能な限り、買取を検討します

不用品の中で買い取りが可能な物がある場合は、その都度、お見積もりをさせていただき、お客様にメリットのあるサービスを提供します。

4. 身なり、言葉遣い、挨拶は徹底します

ご自宅にどんな作業スタッフがくるのかという不安は少なからずお持ちだと思います。片付け堂では、皆様に「依頼してよかった」と思ってもらえるよう、作業スタッフの教育を徹底しています。

5. スピード解決

片付け堂では、トラックの保有数、作業スタッフ数も地域でトップクラスですので、迅速な対応が可能です。



ごみのコンビニ 片付け堂



ハイライト

環境とのかわり

地域とのかわり

社会とのかわり

お客様とのかわり

社員とのつながり

アースファームだより

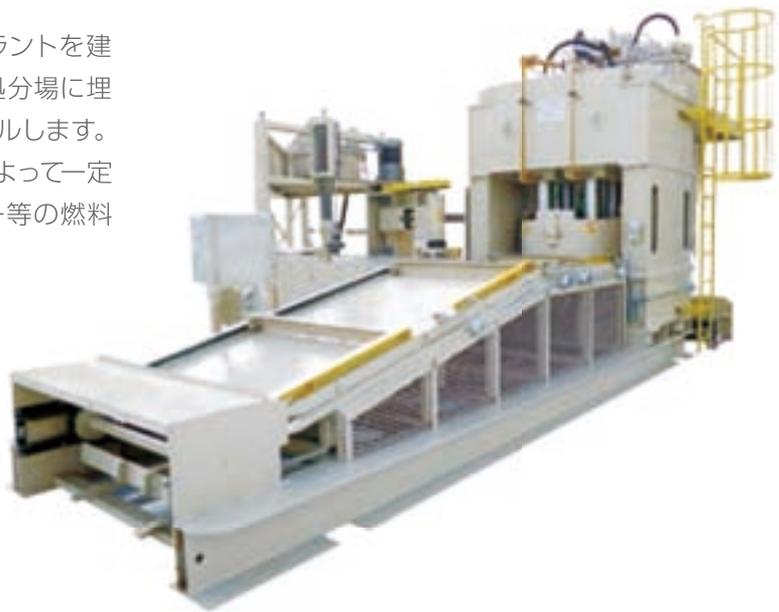


タイヤ破碎機の設置

平成25年8月、廃タイヤリサイクルプラントを建設いたしました。今まで焼却処分や最終処分場に埋立処分されていた廃タイヤを全量リサイクルします。施設に投入された廃タイヤは、破碎機によって一定の大きさに切断され、製紙会社のボイラー等の燃料として利用します。



破碎後のチップ



東京都産業廃棄物処分業許可取得

平成25年7月29日に東京都の産業廃棄物処分業許可を取得し、エコウェル京浜島において処理・リサイクルがスタートいたしました。破袋機と圧縮機を併設した選別ラインが2基あり、8時間稼働の施設となっておりますが、稼働時間を24時間稼働へ変更し、より多くの廃棄物を受入れします（平成26年9月予定）。さらに、発泡スチロールの熔融施設も

設置し、平成26年9月頃に許可取得に予定です。平成26年3月には、ISO14001を認証取得し、東京工場「エコウェル京浜島」においても環境マネジメントシステムを運用しております。また、東京本部も新しくオープンし、関東方面のお客様のサポート窓口となっております。



環境とのかかわり

Environment



環境データ

● 焼却炉排ガスデータ

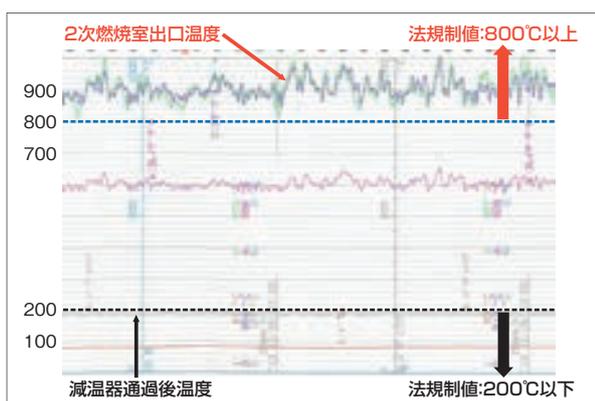
測定項目	測定値		法規制値	単位	
	H25.7.31	H26.1.10			
ダイオキシン類	0.034	0.011	1	ng-TEQ/Nm ³	
塩化水素	87	44	700	mg/Nm ³	
ばいじん	0.0096	0.010	0.08	g/Nm ³	
硫黄酸化物	0.45	0.22	24.56	26.41	Nm ³ /h
窒素酸化物	69	63	250	cm ³ /Nm ³	

● 焼却炉燃え殻データ

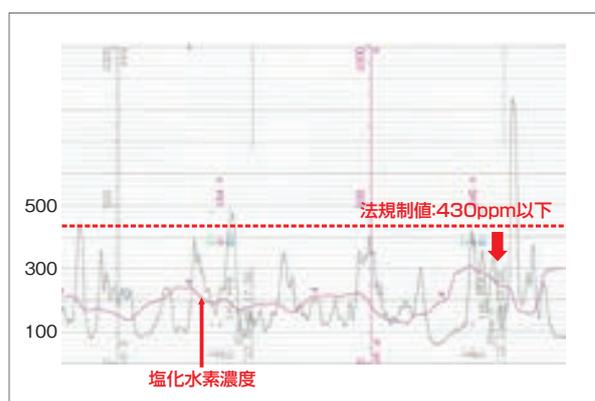
測定項目	測定値	法規制値	単位
	H25.10.16		
ダイオキシン類	0.88	3	ng-TEQ/g

測定項目	測定値	法規制値	単位
	H25.9.20		
水銀又はその化合物	N.D.	≤0.005	mg/トレル
カドミウム又はその化合物	N.D.	≤0.3	mg/トレル
鉛又はその化合物	N.D.	≤0.3	mg/トレル
六価クロム化合物	N.D.	≤1.5	mg/トレル
砒素及びその化合物	0.01	≤0.3	mg/トレル
セレン及びその化合物	N.D.	≤0.3	mg/トレル
P C B	N.D.	≤0.003	mg/トレル

● 焼却炉温度チャート



● 焼却炉塩化水素濃度チャート



ハイライフ

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのつながり

アースファームだより



●排水データ

測定項目	測定値		法規制値	単位
	H25.3.26	H25.12.17		
ダイオキシン類	0.0099	0.024	10	pg-TEQ/リットル

測定項目	測定値	法規制値	単位
	H26.3.5		
カドミウム化合物	N.D.	≦0.1	mg/リットル
シアン化合物	N.D.	≦1	mg/リットル
有機燐化合物	N.D.	≦1	mg/リットル
鉛又はその化合物	N.D.	≦0.1	mg/リットル
六価クロム化合物	N.D.	≦0.5	mg/リットル
砒素及びその化合物	N.D.	≦0.1	mg/リットル
水銀又はその化合物	N.D.	≦0.005	mg/リットル
アルキル水銀化合物	検出せず	検出されないこと	mg/リットル
P C B	N.D.	≦0.03	mg/リットル
トリクロロエチレン	N.D.	≦0.3	mg/リットル
テトラクロロエチレン	N.D.	≦0.1	mg/リットル
ジクロロメタン	N.D.	≦0.2	mg/リットル
四塩化炭素	N.D.	≦0.02	mg/リットル
1, 2-ジクロロエタン	N.D.	≦0.04	mg/リットル
1, 1-ジクロロエチレン	N.D.	≦0.2	mg/リットル
シス-1, 2-ジクロロエチレン	N.D.	≦0.4	mg/リットル
1, 1, 1-トリクロロエタン	N.D.	≦3	mg/リットル
1, 1, 2-トリクロロエタン	N.D.	≦0.06	mg/リットル
1, 3-ジクロロプロペン	N.D.	≦0.02	mg/リットル
チウラム	N.D.	≦0.06	mg/リットル
シマジン	N.D.	≦0.03	mg/リットル
チオベンカルブ	N.D.	≦0.2	mg/リットル
ベンゼン	N.D.	≦0.1	mg/リットル
セレン及びその化合物	N.D.	≦0.1	mg/リットル
硝酸性窒素・亜硝酸性窒素及びアンモニア性窒素含有量	1.1	≦100	mg/リットル
ふっ素及びその化合物	N.D.	≦8	mg/リットル
ほう素化合物	N.D.	≦15	mg/リットル
1, 4-ジオキサン	N.D.	≦0.5	mg/リットル

ハイライト

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

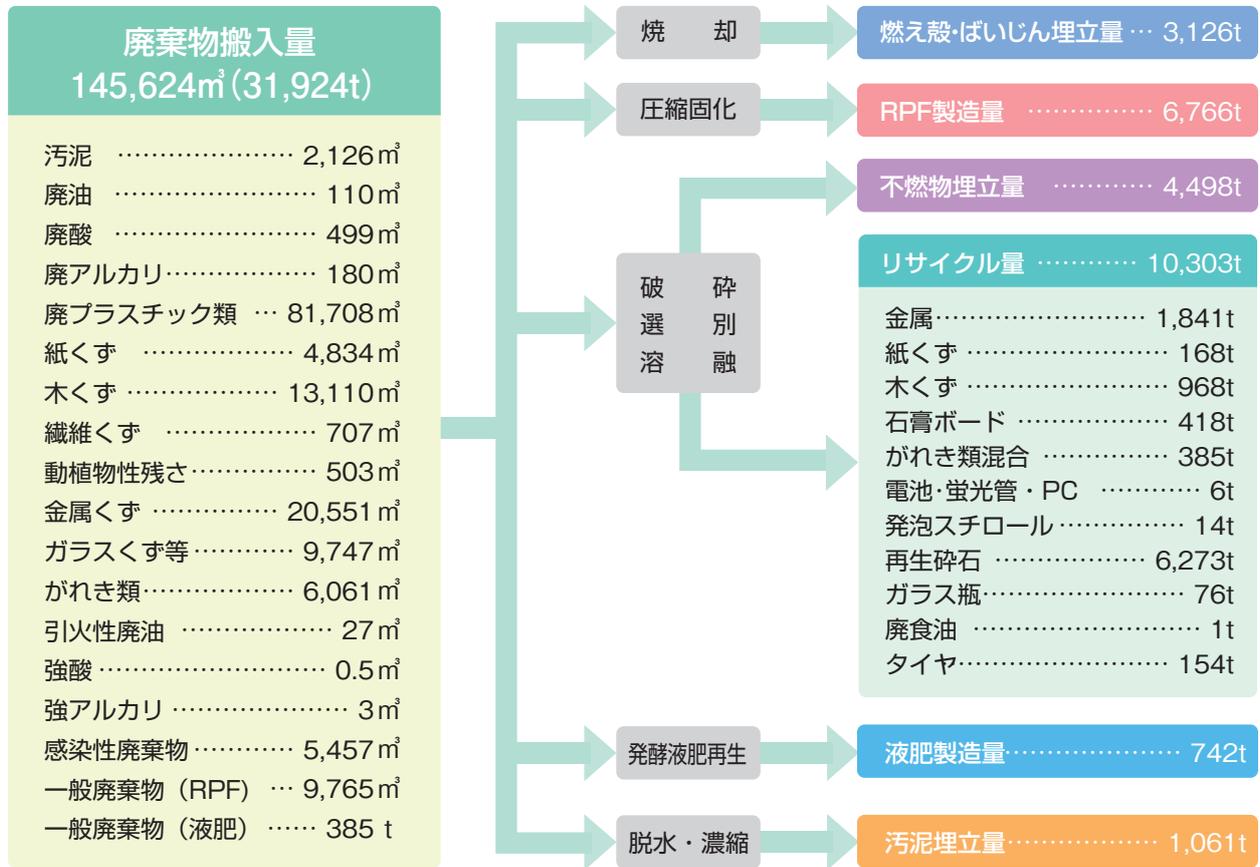
お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより



廃棄物処理実績



H25.4.1～H26.3.31までの実績

ISO14001への取り組み

【基本理念】

アースサポート株式会社は、廃棄物の適正処理・リサイクル・清掃活動を通じて地球環境保全に貢献するとともに、都市空間のトータルサポートを目指し、お客様に安心して快適な環境を提供する。

【環境方針】

- ① 環境目的・目標を明確にし、その見直しを定期的に行うことにより、継続的な環境管理活動を行います。
- ② 地球環境保全のため、廃棄物の適正な収集・運搬・処理を行うとともに新技術・新設備を導入し、省資源、省エネルギー、廃棄物の再資源化及び減容化に努めます。
- ③ 環境関連法規制及びその他の要求事項を遵守するとともに、汚染の予防に努め、かつ、環境保全の継続的改善に努めます。
- ④ 環境教育・社内広報活動などを通じて、全従業員の環境保全に対する意識の向上を図ります。
- ⑤ 地域との共生を目指し、地域に喜ばれ、必要とされる会社づくりを行います。
- ⑥ 環境方針は要求があれば、一般にも開示します。

平成17年11月1日

代表取締役社長 尾崎 俊也

ハイライト

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのつながり

アースファームだより



● 環境目標と達成状況

目的	平成24年度（平成24年10月～平成25年9月）		達成率
	目標	結果	
A重油使用量削減	目標	焼却炉A重油使用量32ℓ/h以下	◎
	結果	27.06ℓ/h	
リサイクル率向上	目標	リサイクル率52%（汚泥を除く）	◎
	結果	52.4%	
定期収集時間短縮	目標	定期収集時間1件あたり6分43秒以下	◎
	結果	6分42秒以下	
紙文書のペーパーレス化	目標	4文書以上	○
	結果	4文書	
環境教育の実施	目標	16回以上/年（対外）	◎
	結果	21回/年	
電子マニフェスト	目標	新規先に対する電子マニフェスト提案 月10件以上	◎
	結果	月10.3件（114件/11ヶ月）	

×：達成率が80%未満 △：達成率が80%以上100%未満 ○：達成率は100% ◎：達成率が100%を超えたもの

● 更新審査結果

当社では平成13年にISO14001を認証取得し、全社をあげて環境保全につながる活動に取り組み、管理しています。平成26年2月18日～19日、外部の審査機関である（財）日本品質保証機構より当社のISOの管理状況や運営方法が適正かを確認していただく定期審査を行いました。取得以降、今回も含めて改善指摘事項（不適合）はなく、引き続き認証継続とご判断をいただきました。また、今回の審査では、東京のエコウェル京浜島もサイト登録審査を行い、問題なく登録することができました。



実施月	審査の種類	改善指摘事項A	改善指摘事項B	改善の機会	ストロングポイント	グッドポイント
H22年1月	更新審査	なし	なし	3件	なし	—
H23年2月	定期審査	なし	なし	3件	なし	2件
H24年2月	定期審査	なし	なし	3件	なし	2件
H25年1月	更新審査	なし	なし	2件	なし	3件
H26年2月	定期審査	なし	なし	4件	なし	なし



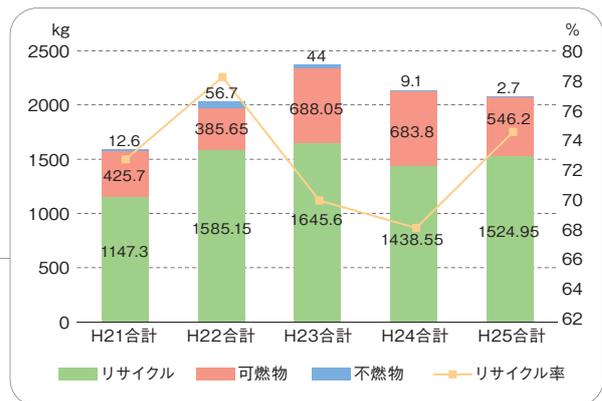
環境力大賞の大賞を受賞

認定NPO法人環境文明21が主催する経営者の「環境力」を評価する環境力大賞にて、代表取締役社長の尾崎が大賞を受賞しました。評価項目は情報公開や地域社会との交流など12項目あり、それぞれの評価及び主催者によるインタビューによって受賞者が決まります。積極的な情報公開や地域やお客様への取組みが評価され、今回の受賞となりました。今後も「環境力」を高め、環境意識の高い会社作りに努めてまいります。



事務所ごみの分別とリサイクル

当社の事務所ごみは、通常の事業所ごみよりもさらに細かい分別を行うことでリサイクル率アップを目指しています。分別品目は11種類に区分し、毎年リサイクル率は70%程度を維持できるよう、継続的なリサイクルに努めています。



分別品目

- 可燃物** → 行政処分場にて処理
- 不燃物** → 自社処理
- 古紙** → 製紙原料としてリサイクル
- 空缶** → 金属原材料としてリサイクル
- 廃プラスチック類** → 自社RPF原料としてリサイクル
- 紙くず・木くず・繊維くず** → 自社RPF原料としてリサイクル
- 生ごみ** → 自社液体肥料原料としてリサイクル
- ガラス瓶** → ガラス原材料としてリサイクル
- ダンボール** → 製紙原料としてリサイクル
- 機密書類** → 自社RPF原料としてリサイクル
- 新聞・雑誌** → 製紙原料としてリサイクル

ハイライト

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのつながり

アースファームだより

地域とのかかわり

Communtiy



環境教育



平成12年頃より、地域の小学校へ出前授業を行っています。内容は、「ごみの分別方法とごみのゆくえ」と題し、家庭から出るごみのサンプルを持参し

て分別方法を説明します。その後、そのごみがどのように処理されたり、リサイクルされるのかを説明します。併せて「ごみ収集車（パッカー車）のしくみ」と題し、学校にごみ収集車を持って行き、車両のしくみを説明する他、実際にごみの投入体験もしてもらいます。運転席にも乗ることができるので、子供たちに人気です。どの学校でも、子供たちは熱心に話を聞いてくれて、メモを取ったり積極的に質問をしてくれます。授業終了後に「将来アースサポートに入りたい」と言ってくれる生徒さんもおられ、大変ありがたく思っております。担任の先生からは「来年もぜひお願いします」とのお言葉をいただき、毎年授業を行う学校が増えてきています。

- 「ゴミの分別方法とゴミのゆくえ」実施校
- 「ごみ回収車（パッカー車）のしくみ」実施校

平成25年	6月11日	出雲郷小学校	4年生2クラス	71名
平成25年	6月19日	川津小学校	4年生3クラス	101名
平成25年	9月15日	母衣小学校	4年生3クラス	86名
平成25年	9月11日	雑賀小学校	4年生1クラス	38名
平成25年	9月11日	意東小学校	4年生1クラス	31名
平成25年	9月18日	竹矢小学校	4年生2クラス	50名
平成25年	9月18日	持田小学校	4年生1クラス	40名
平成25年	9月25日	朝酌小学校	4年生1クラス	17名
平成25年	10月10日	揖屋小学校	4年生2クラス	71名



食育

当社の循環型リサイクルシステムを利用し、毎年地元の竹矢小学校の生徒に食育を行っています。今年も7月11日に行いました。会議室で食品残さのリサイクルについて講義を行った後、実際のリサイクル施設を見学してもらいました。その後、グループ会社のアースファーム農場へ移動し、じゃがいも



の収穫体験を行いました。当日は猛暑にもかかわらず、施設の見学の際にはメモをとるなど熱心に説明を聞いていただきました。収穫体験の際は、各クラスで収穫したじゃがいもの大きさを競い、たくさん収穫した生徒に金メダルで表彰しました。身近な食について楽しみながら学べたのではないかと思います。

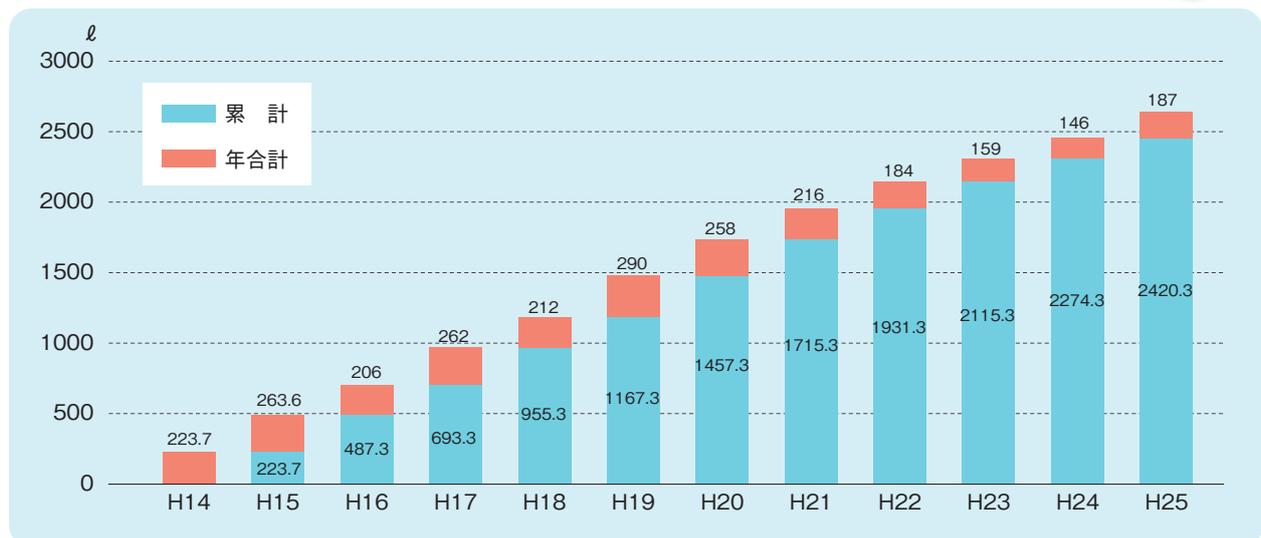


廃食油リサイクル

平成14年より、地元自治会様の各家庭から排出される廃食油を月1回回収し、軽油代替油であるBDF（バイオディーゼル燃料）へリサイクルしています。リサイクルした燃料は、当社の重機や場内車の燃料として利用しています。地域の皆様のご協力により、いままで2,607リットルの廃食油を回収させていただきました。



● 廃食油回収量



ハイライト

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより



地元自治会様見学会

平成12年8月に竹矢地区自治協会様をはじめとする8団体様と「環境に関する協定」を締結させていただき、それ以降行っている見学会も21回目となりました。7月7日に行った見学会では、環境や地域への取組みや新施設導入について説明後、工場内の見学をしていただきました。当社では「地域との共生

を目指し、地域に喜ばれ、必要とされる会社作りをする」という経営理念を掲げており、今後も見学会やCSR報告書等を通して、徹底した情報公開、更なるリサイクルの推進、地域の環境活動へ積極的に参加してまいります。



図書寄贈

平成16年から始めた竹矢小学校への環境に関する「みどりの図書」の寄贈も今年で9回目となりました。4月18日に竹矢小学校を訪問し、目録をお渡ししました。校長先生より、環境図書寄贈の取組みに加え、環

境教育についても感謝のお言葉をいただき、当社の取組みが有意義なものであると改めて感じることができました。今後も地元小学校様に喜んでいただけるような取組みを継続して行っていきたいと思います。

● 寄贈図書一覧

書名	出版社	数量
小学館の図鑑 NEO 昆虫	小学館	10
小学館の図鑑 NEO 動物	小学館	10
京都議定書がわかる絵事典	PHP研究所	1
世界の宗教がわかる絵事典	PHP研究所	1
鉱物・宝石のふしぎ大研究	PHP研究所	1
絵でわかる社会科事典 都道府県	学研	1
ジュニア都道府県大図鑑ジオ	学研	1
時代別 新・日本の歴史 (全13巻)	学研	1
もうどうけんドリナー(かがくのとも傑作集)	福音館書店	1





地域清掃活動

平成 12 年より月 2 回、事務所の職員を中心に会社周辺のごみ拾いを行っています。また、毎年 4 月 22 日には“地球環境について考える日”として制定されたアースデイにちなんで、事務所職員に限らず現場職員へも声かけし、より多く



の人数で清掃活動を行っています。回収しているものには草むらへポイ捨てされた空き缶やタバコが多く、年間 107.71kg にもなります。今後も継続して地域の環境保全に努めてまいります。



地元イベントに参加

●おかげ市

8 月 25 日（日）、松江市天神町商店街で行われている「おかげ天神市」に出展しました。毎月 25 日に開催されており、当社は毎年 8 月に参加しています。」当社の環境に関する取組みを展示パネルで紹介したり、個人向けサービスのパンフレットを配布するほか、アースファームで栽培された野菜を販売しています。当社のブースにお越しいただいたお客様の中には、「暑いのにがんばってるね」と声をかけ、野菜を購入してくれた方もいらっしゃいました。展示（販売）している液体肥料や不用品回収のパネルをじっくり見られて「いろんなことをしているね」と言ってくださる方もおられ、地域の方との交流の場となっています。



●ざいごフェスティバル

10 月 13 日（日）に松江市東出雲町のふれあい広場で行われた「第 34 回ざいごフェスティバル」に出展しました。当社は働く車コーナーにパッカー車を設置し、子供達に廃棄物の積み込み体験をしてもらいました。3 連休の中日に開催された事もあり、イベント開始の 9 時前から親子連れのご家族が会場を訪れ、働く車コーナーもイベント終了の 15 時まで人の流れが途切れることなく大変盛況なイベントでした。子供達にも喜んで貰えましたが、親御さんもお子さんが廃棄物を積み込む様子をカメラやビデオで撮影され、「普段、中々見れないパッカー車に触れられて、良い経験になりました」と幅広い方たちに喜んでいただくことができました。





2013 環境フェスティバル

松江市環境フェスティバルは、多くの市民の方をはじめ、環境に関心の高い事業者、NPO、行政・自治体、教育機関、報道関係者などの参加により、環境関連の情報発信や交流など、楽しみながら学べる場を提供することにより市民の環境意識啓発の一環

となることを目指して開催されています。当社も毎年出展しており、パネル展示やアースファームと液体肥料の販売をしています。また、リサイクルする空缶や古紙を持参された方にTポイントを付与するという環境意識啓発活動も行っています。



スサノオマジック応援

地元のプロバスケットチーム『スサノオマジック』のスポンサーとして、さまざまなサポートをさせていただいています。平成25年5月3日、4日には、ホームプレイオフ戦の際には、当社はブース出展を行

い、Tポイントの付与やスサノオマジックのポストカードのプレゼントをしたところ、たくさんの方にお越しいただきました。



ハイライト

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

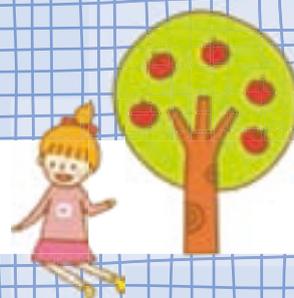
お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより

社会とのかかわり

Society

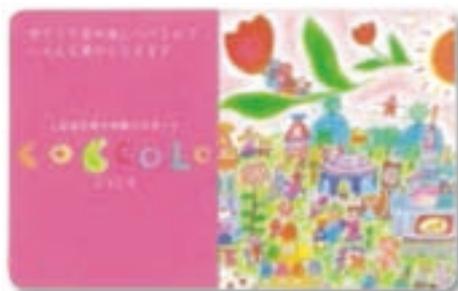


こっころカンパニーの認定と協賛店への登録

島根県では「仕事と家庭の調和」と「男女共同参画」の推進により、子育て中の従業員を積極的に支援する企業を「しまね子育て応援企業（こっころカンパニー）」に認定しています。当社では、出産や育児中の社員に対して休暇制度や短時間勤務制度を設けており、実際に多くの社員がこの制度を利用し、職場に復帰しています。これらの取り組みが評価され、こっころカンパニーとして認定をいただきました。

また、島根県では、妊娠中の方もしくは18歳未満のお子さんがいるご家庭を対象に「こっころパスポート」を配布しています。このパスポートをこ

ころ協賛店舗でご提示いただくと、様々な特典が受けられます。当社もこっころカンパニーに認定されましたので、さっそく「こっころ協賛店舗」に登録し、カードをご提示いただいた場合には、次のような特典をご提供するようにいたしました。



●特典

こっころパスポートをご提示いただき、当社の一般家庭向けサービス「片付け堂」をご利用いただくと、ご依頼金額に応じて通常の2倍のTポイントを付与させていただきます！
こっころパスポートをお持ちのお客様はぜひ当サービスをご利用下さい。

不法投棄パトロール及び撤去作業への参加

島根県では、毎年、地区ごとに重点監視地域を指定し、6月と10月に不法投棄の監視パトロールを実施しています。



本活動には、社団法人島根県産業廃棄物協会会員の他、県の担当職員、関係市町の職員、警察、協力団体、住民監視モニター等が参加します。当社が参加した松江地区は、美保関町が重点監視地域となっており、冷蔵庫やテレビなどの生活家電、ペットボトルなどの生活ごみが1.5㎡確認され、多い地区では6.5㎡の不法投棄物が確認されています。11月18日にこれらの撤去作業が行われ、当社も参加しました。

不法投棄は法律により禁止されており、処罰の対象となります。当社では、今後もパトロールへ継続的に参加し、社会問題ともなっている不法投棄に真摯に向き合っていきます。

ハイライフ

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより

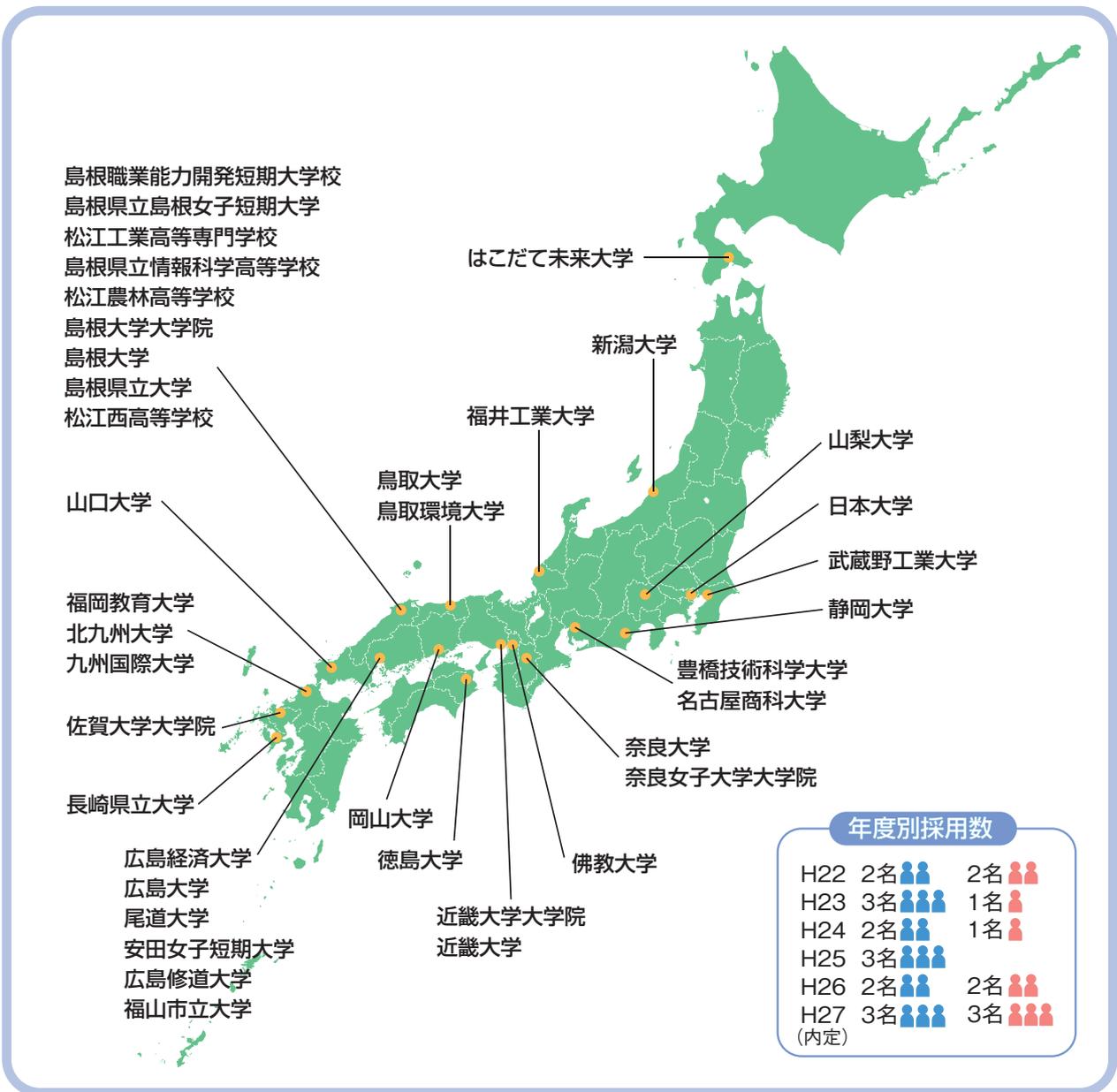


新卒採用

平成 11 年より新卒採用に注力して以降、継続的に毎年新卒採用を行っています。新卒採用を専門とする「採用プロジェクトチーム」が担当し、毎年違うメンバーが会社説明会を行って面接しています。1ターンの・Uターンかかわらず、さまざまな出身の方が入社しており、今後は東京本部における採用活動も積極的に行っていきます。



●新卒採用学生の出身大学マップ



ハイライト

環境とのかわり

地域とのかわり

社会とのかわり

お客様とのかわり

社員とのつながり

アースファームだより

お客様とのかかわり

Customers



第3回処理場見学会の実施

平成23年4月1日より「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」の一部改正により、排出事業者が産業廃棄物の収集運搬または処分を委託する場合、処理状況に関する確認を行うことが努力義務として明確化されました。この法律改

正を受け、当社で取り組んでおります産業廃棄物の中間処理状況をご確認いただく見学会を実施しており、今年で3回目を迎えました。平成25年7月17日、18日、19日の3日間にわたり、63名の方にご参加いただきました。



アースサポートNEWSの発行

当社では、3ヶ月1回「アースサポートNEWS」をお客様にお届けしています。当社のさまざまな活動や法改正情報などを掲載しています。顧客アン

ケートの結果から約80%の方にご覧いただいております。今後も継続してお客様のお役に立てる情報提供に努めてまいります。



ハイライフ

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのつながり

アースファームだより



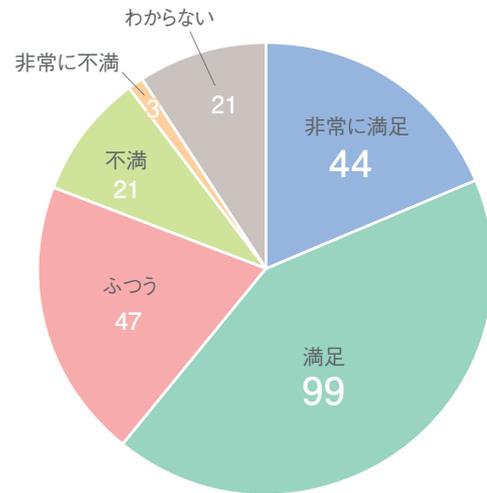
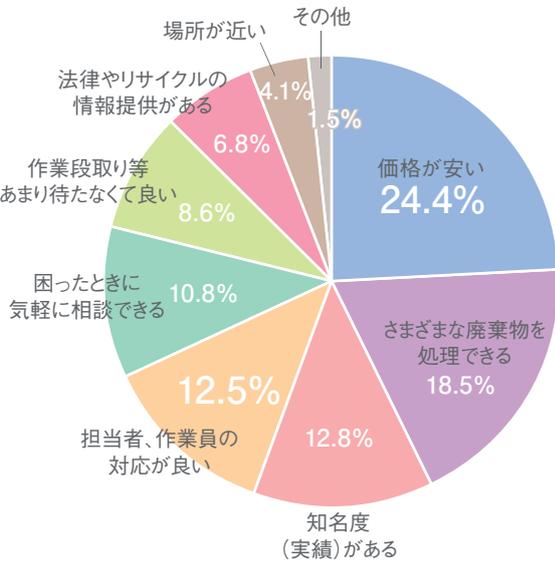
顧客アンケート

お客様満足度向上にむけ、年1回顧客アンケートを行っています。ご回答いただきましたお客様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。主なアンケートの結果は次のとおりです。

アンケート送付数：1,300 枚 ➡ 返信率：25%

1 廃棄物処理業者の選定にあたって重視する項目について、全体を100%とした場合、どの項目がどれくらい重視しているかで記入いただきました。「価格が安い」が一番重視されていますが、「担当者、作業員の対応が良い」といったサービス面も重要視されてきていることが分かりました。

2 収集ドライバーの対応について、満足度をお聞きしました。半数以上の方が満足されておられますが、改善点として次のような声をいただきましたので、課題として取り組んでまいりたいと考えております。



3 廃棄物処理を他社にも委託しているお客様に、当社と他社を比較評価していただきました。価格以外のサービス面では当社の方の満足度が高いという結果でした。

項目	当社平均	他社平均	選択肢
価格が安い	3.3	3.4	0 1 2 3 4 5 (3に下向き矢印)
知名度(実績)がある	4.4	3.6	0 1 2 3 4 5 (3に下向き矢印, 4に下向き矢印)
さまざまな廃棄物を処理できる	4.2	3.5	0 1 2 3 4 5 (3に下向き矢印, 4に下向き矢印)
作業段取り等あまり待たなくて良い	3.9	3.5	0 1 2 3 4 5 (3に下向き矢印, 4に下向き矢印)
法律やリサイクルの情報提供がある	3.8	2.9	0 1 2 3 4 5 (3に下向き矢印, 4に下向き矢印)
担当者、作業員の対応が良い	4.1	3.4	0 1 2 3 4 5 (3に下向き矢印, 4に下向き矢印)
困ったときに気軽に相談できる	3.3	3.3	0 1 2 3 4 5 (3に下向き矢印)
場所が近い	3.4	3.2	0 1 2 3 4 5 (3に下向き矢印)

ハイライト

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様の声とのかかわり

社員とのかかわり

アースファームだより

社員とのつながり

Employee



女性社員を生かす

重要な役割を担っている大切な人財である女性社員が結婚・出産を機に退職するということがたいへんな損失になっていました。そこで、「結婚や出産をしても「また帰ってきたい。」と思ってもらえる会社を目指そう」と考え、実際に結婚や出産をした女性社員の悩みや、「こうしてほしい」という要望を聞かせていただき、少しずつ職場環境を改善してきました。

そうした改善の結果、ここ数年は出産をしてもほとんどの女性社員が職場復帰してくれるようになり、今では“職場復帰するのが当たり前”といった空気になっています。知識と経験を兼ね備えた優秀

な女性社員が結婚・出産ということだけで退職をせざるを得ないようなことにならないようしっかりとフォローできるような組織作りは、社会的にも、そして当社が今後より成長するためにも非常に重要なことだと感じています。しかし、そうした結婚・出産を経て戻ってきてくれる女性社員の職場環境を改善するために、それ以外の社員が一生懸命頑張ってくれているということを忘れてはなりません。よりよい職場環境にしていくため、相互に助け合うことができる会社作りをしていかなければならないと強く感じています。

- 育児休業制度（子どもが1歳に達するまで）
- 児短期勤務制度（子どもが小学校4年生に達するまで）
- 護休暇制度（子ども1人目は1年間に7日、2人目以降は1年間に10日）

ファミリーデー（家族見学会）

毎年社員のご家族を招待して職場をご覧いただく家族見学会を開催しています。今年も第11回目となるファミリーデーを7月14日（日）に開催し、11家族40名にご参加いただきました。会社の事業説明を行った後、工場内をスタンプラリー形式で自由に見学していただきます。当社で製造しているRPFの袋詰めをしていただき、最も重量の重かつ

たご家族に景品をプレゼントしました。見学会には小さなお子さんも多く参加いただき、場内の重機や収集車両へ乗車し記念撮影を行っていただくなど楽しんでいただけたと思います。毎年恒例となっているメッセージビデオの上映も行い、普段なかなか目にすることのない仕事の風景や家族へのメッセージが流れ、会場は温かい雰囲気になりました。



ハイライフ

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのつながり

アースファームだより



社員総会

当社では全社員が集まる事業報告会を年2回開催しています。社長から今後の方向性や会社のビジョンを説明し、その後、各部署とプロジェクトチームごとに目標の達成状況を発表します。12月に行われる発表会では、表彰も行われるため、社員一同楽しみにしています。前年度に会社への貢献度が高く先進的な取り組みを行った事業に対し、年間 MVP 賞を授与します。MVP は、事前に社員が自ら経営

幹部にプレゼンテーションを行い、その結果がこの発表会で行われます。そのほか、「上司にしたい社員賞」「電話をよく取る社員賞」など、事前に投票してもらい、当日発表されます。勤務時間や勤務場所が異なる社員同士が顔を合わせ、他部署の発表内容を聞くことでコミュニケーションも円滑に図ることができ、全社一丸となって業務に取り組んでいます。



ハイライト

環境とのかわり

地域とのかわり

社会とのかわり

お客様とのかわり

社員とのつながり

アースファームだより

レクリエーション

社員が夢を持てる会社プロジェクトチームが企画・運営を行い、各種イベントを実施しています。今年の社員旅行は、新設した工場「エコウエル京浜島」のお披露目を兼ねて東京に行きました。



また、今年度は社員だけでなく社員のご家族もイベントに参加していただくという趣旨のもと、社員の家族と一緒にバーベキューを行い、親睦を深める催しを行いました。



社員研修



「お客様の困った」を迅速に解決できるよう、社員教育に注力しています。新入社員に対しては、約1ヶ月に渡って各部署からの講義を受けたり現場研修を行い、最終的には先輩社員によるロールプレイングによって実際に工場を案内してもらったり、産業廃棄物管理票（マニフェスト）の説明をもら



います。お客様の電話対応をする社員については、社内電話対応コンクールを開催し、点数の低かった社員に対し1位の社員が講習を行うようにしています。また、収集ドライバーに対しては、毎日運転しているため、松江警察署の方を講師に招いて安全運転の講義を受け、事故防止に努めています。

表彰制度

あらゆる報奨制度によって、社員のモチベーションアップに努めています。

お褒めの言葉賞	お客様からお褒めいただいた職員への報奨
A 重油ランキング賞	焼却炉の運転において、消費するA重油の量が少なかった上位3名の職員への報奨
収集班対抗表彰	安全運転ランキングや身だしなみ、法律テスト結果などを点数化し、班対抗で1位のチームのメンバーを報奨
年間MVP賞	1年間でアースサポートに新たな価値を生み出した取組みを行った上位3位の職員またはチームへの報奨
電話対応コンクール	年3回程度、事務系職員が録音した電話対応をエントリーし、社内審査後、上位3名を表彰
各種個人賞	年1回、「上司にしたいで賞」「電話をよくとるで賞」といった社内投票による個人を表彰



ハイライト

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

お客様とのかかわり

社員とのつながり

アースファームだより



『NPO法人あすのひかり』との業務提携

アースファームでは、NPO法人あすのひかりと連携し、利用者の方に農作業や出荷補助業務などを行っていただいています。農作業の経験を通じて知識・能力の向上を図り、利用者の方の就労支援をお手伝いしています。



販売実績

栽培した野菜は、近隣の旅館や飲食店の納品の他、スーパーでの店舗販売も行っています。

- HOK乃木店様
- ラバン母衣店様
- 錦弘堂様
- 松江合同青果様
- スサノオカフェ様



● ラバン城北店様



● HOKキャスパル店様



● HOK山代店様

アースファームの野菜



ニンニク



ミニトマト



タマネギ



シシトウ



ジャガイモ

「アースサポート株式会社 CSR報告書2014」 をお読みいただきありがとうございました。

このCSR報告書は、当社の環境活動をはじめ、社会活動、社員への活動を含めたサステナビリティレポートに近い形にしております。わたしたちの活動内容を皆様にわかりやすくお伝えできるよう作成しましたが、不十分な点があると思いますので、ぜひ皆様のご意見・ご感想をお聞かせくださいますようお願いいたします。

裏面のアンケートにご回答の上、FAXにてお送りいただくか、右下のアンケートはがきの回答をご記入の上、そのまま投函くださいますようお願いいたします。



アンケートにお答えいただいた方の中から
抽選で、(有)アースファームの農場で収穫した
「季節のお野菜」をプレゼントいたします。



切手を貼らずにお送りください。

差出有効期間
平成28年9月
19日まで

料金受取人払郵便
松江中央局 認
承 1414



アースサポート株式会社 行

島根県松江市八幡町八二番地1

646

6 9 0 8 7 9 0

郵便はがき

FAX:0852-37-2892

Q1 アースサポート株式会社 CSR報告書2014をご覧になって
どのように感じられましたか？

①当社の環境・社会活動自体について

1. 非常に評価できる 2. 評価できる 3. ぶつう
4. あまり評価できない 5. 評価できない

②わかりやすさについて

1. 非常にわかりやすい 2. わかりやすい 3. ぶつう
4. ややわかりにくい 5. わかりにくい

③内容について

1. 非常に充実している 2. 充実している 3. ぶつう
4. ややもの足りない 5. もの足りない

Q2 本報告書の中で、特に興味を持たれたものはどの項目ですか？（複数可）

1. アースサポートのあゆみ 2. トップメッセージ 3. ハイライト 4. 環境とのかかわり
5. 地域とのかかわり 6. 社会とのかかわり 7. お客様とのかかわり 8. 社員とのつながり
9. アースファームだより

Q3 本報告書をどのような立場でご覧になりましたか？

1. 一般 2. お取引先 3. NPO・NGO 4. 学生 5. 行政関係 6. 社員・ご家族
7. 研究・教育機関 8. 当社近隣の方 9. 報道関係 10. その他

Q4 本報告書をどのようなカタチでお知りになりましたか？

1. 当社からの郵送 2. 当社ホームページ 3. アースサポートNEWS
4. メールマガジン 5. 当社従業員より 6. その他（ ）

Q5 今後のアースサポートの活動に望まれること、期待されること

Q6 本報告書に関するご意見等ございましたらご記入をお願いいたします

CSR報告書2014アンケート

Q1 ① ② ③

Q2 _____

Q3

Q4

Q5 _____

Q6 _____

お名前

〒 _____
住 所

電 話

E-mail

◀ 切り取って郵送いただくか、
このままFAXしてください。
※記入していただいた個人情報は、
本アンケート以外の目的で
使用いたしません。

編集後記

『CSR報告書2014』は、対象期間を平成25年4月1日から平成26年3月31日までとし、アースサポート株式会社の全事業について掲載しています。関係各位の皆様方にご助力いただきましたことを改めて御礼申し上げます。

私たちは、環境に対する取組みだけでなく、地域や社会、お客様、社員に対するさまざまな取組みを実施するとともに、その情報公開に努めてまいりました。地域の皆様をはじめ、一般の方にも読みやすいよう写真を多く使用し、わかりやすく読みやすい報告書の製作を心がけています。そのため、内容に不十分なところも多々ございますので、ぜひ皆様のご意見をご参考にし、今後のより良いCSR報告書づくりに取り組んで参りたいと考えております。

編集・製作 CSR推進室

過去の環境報告書・CSR報告書





Earth Support Corporation.

アースサポート株式会社

本 社 / 〒690-0025 島根県松江市八幡町882番地2
TEL 0852-37-2890 FAX 0852-37-2892
E-mail: earth@earth-support.jp

東京本部 / 〒107-0052 東京都港区赤坂4丁目4-14
未来環境創造ビル3F
TEL 03-6441-2900 FAX 03-6441-2920

<http://www.earth-support.jp>



ISO 14001
JQA-EM1465
本社エコウェル京浜島
廃棄物リサイクル



この印刷物は環境保護のため
大豆インキを使用しております。